

社会環境教育論 Social Environmental Education		環境教育学専攻		専攻選択科目	
		1年	後期	2単位	選択
担当者(部屋番号)					
井口博貴(814)					
【 授 業 目 標 】					
<p>いわゆる「社会教育」は広く一般、幼稚園児から高校生も含めて「学校教育」/「家庭教育」と共存した形で進められている。すなわち生涯教育(学習)である。これは環境教育にとって根本的理念であることは言うまでもない。ここでは社会教育を系統的に分類し、その中での環境教育の位置付けと方法について学ぶ。特に博物館教育については、教育的システムの構築について論ずる。</p>					
【 授 業 方 法 】					
<p>講義と板書を主体として進めて行く。ノートをとることが多くなると思うが、この講義が終わったころはそのノートが一冊の参考書となるような方法で行う。例年好評なのでこの方法で行う。必要ありと感じた時はプリント、視覚資料(OHP, POWER POINT)も併用する。</p>					
【 授 業 計 画 】					
<ol style="list-style-type: none"> 1 イントロダクション：成人環境教育の欠如 2 社会教育と生涯教育：定義と生涯学習への移行 3 生涯教育と社会環境教育との関連 4 社会教育施設の概観 5 公民館：歴史、特性、サービス 6 図書館：歴史、サービス、資料、システム化 7 博物館：歴史、サービス、活動 8 博物館教育システムの構築、エコリア思想 9 青少年教育施設/生涯学習センター：青年の家、少年自然の家 10 社会教育としての環境教育：方法論 (1)環境知識と環境意識の相違、環境教育ライフステージ 11 (2)企業における環境教育の実際 12 (3)品質管理と環境管理の基礎論 13 (4)自治体における環境教育の実際 14 博物館での実例 15 総合 					
教科書	なし		評価方法	出席率、平常点、最終試験の結果による	
参考書	なし		留意点	特になし	